

第59回

おかねの作文 コンクール



金融経済教育推進機構(J-FLEC)は、
全国の**中学生**を対象に
「おかねの作文」を募集します。
テーマは、「おかね」に関する
ことであれば自由です。
自分にとっての「おかね」について
考えてみてください。

学校単位で応募する場合は、
作品の確認・添削は行わずに
提出された作品はすべてお送りください。

個人の方からのご応募もお待ちしています！

特選

5編 賞状と図書カード 4万円分
金融担当大臣賞 / 文部科学大臣賞
日本銀行総裁賞 / 日本PTA全国協議会会長賞
J-FLEC 理事長賞

秀作

5編 賞状と図書カード 2万円分

佳作

10編 賞状と図書カード 3千円分

学校賞

5校 賞状と図書カード 1万円分

特選受賞者在籍校

締切 9月15日
消印有効





テーマ（作文に書く内容）は、「おかね」に関するものであれば、どのようなものでも構いません。

テーマを考えるときの参考として、以下に例を示します。ただし、この中から選ぶ必要はありません。自分が書きたいと思う内容を自由に考えてみてください。

テーマを決めた後、作文の内容にふさわしいタイトル（題）をつけてください。

■テーマの例

1. 将来の夢の実現とおかねの関わり

あなたの将来の夢は何ですか。やってみたい仕事はありますか。あなたが思い描く未来を実現するために、どのようなことを心がけ、準備をしていったらよいでしょうか。あなたの「将来設計」を、おかねとの関わり方を含めてまとめてみましょう。

3. 活きたおかねの使い方とは

おかねの使い方は、その人の価値観や考え方を表すとともに、多少なりとも世の中に影響を与えます。買い物や貯金などについての自分自身の体験や、周囲の人のおかねの上手な使い方について書いてみましょう。

2. 私のおかねのルールやわが家の約束事

あなた自身やあなたの家族で決めているおかねについてのルールはありますか。商品を買うときに心がけていること、携帯電話の使い方、お小遣いのルールなど、消費者として行動の基準としている点を整理してみましょう。

4. ニュースにみるおかね

新聞やテレビ等で報道された、おかねが関わるニュースを取り上げて、あなたが思うことを書いてみましょう。身近な地域、中学校、社会や文化、海外や世界が関係するさまざまなニュースの中で、関心を持ったニュースを探してみましょう。

■第59回「おかねの作文」コンクール 募集要項

応募資格	中学生
賞	<ul style="list-style-type: none"> ■特選 5編(賞状と図書カード4万円分) 金融担当大臣賞/文部科学大臣賞/日本銀行総裁賞/日本PTA全国協議会会長賞/J-FLEC理事長賞 ■秀作 5編(賞状と図書カード2万円分) ■佳作 10編(賞状と図書カード3千円分) ■学校賞(特選受賞者在籍校) 5校(賞状と図書カード1万円分)
締め切り	2026年9月15日(火)※消印有効
発表	12月中旬頃、主催者ホームページで発表。
応募方法	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="background-color: #ffff00; padding: 5px; border: 1px solid black;">郵送応募</div> <div>〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 5F 毎日企画サービス J-FLECコンクール事務局「おかねの作文」コンクール係</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #ffff00; padding: 5px; border: 1px solid black;">WEB応募</div> <div>作品募集ホームページの応募フォームから送信してください。 https://ron2026.j-flec.go.jp/</div> </div>
問い合わせ先	J-FLECコンクール事務局 TEL.03-6265-6818(土・日・祝日を除く10時~17時) 作品募集ホームページ https://ron2026.j-flec.go.jp/



鎌田 秀明(金融庁総合政策局総合政策課金融経済教育推進室課長補佐) 藤野 敦(文部科学省初等中等教育局視学官)
 太田 敬介(公益社団法人日本PTA全国協議会会長) 中嶋 富美代(全日本中学校国語教育研究協議会会長)
 高橋 桂子(実践女子大学生生活科学部教授) 石本 貞衡(葛飾区立堀切中学校主幹教諭)
 渡末 拓(日本銀行情報サービス局総務課長) 大友 佳子(金融経済教育推進機構理事)

■作文指導にあたり、先生方から生徒たちへ伝えていただきたいこと

「金融経済教育」は、経済的に自立し、より良い生活を送るために必要なお金に関する知識や判断力(金融リテラシー)を身に付けることなどを目的としています。最低限身に付けるべき金融リテラシーは、①家計管理、②生活設計、③金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択、④外部の知見の適切な活用、の4分野に分かれています。作文を書くにあたっては、生徒たちへ上記のテーマの例などを参考に、身の回りのお金や自分の将来に目を向け、考えたことを書くようご指導ください。



金融経済教育推進機構(通称:『J-FLEC』ジェイ-フレック)は、国民に広く金融経済教育を届けることを目的に設立された、金融庁所管の認可法人です。



応募前に必ず見てね!

作文を書くときのポイント動画



応募の注意点

●文字数について **空白を含む1,200~2,000字**(作品タイトル・学校名・学年・氏名・参考文献・出典は含みません)

原稿用紙で 書くなら	400字詰め原稿用紙 ※タテ20字×ヨコ20行 4枚目3行目以上記入	パソコン原稿で 書くなら	1行20字詰め ※1枚につき30行以内
---------------	--	-----------------	------------------------

◎作品募集ホームページ(<https://ron2026.j-flec.go.jp/>)にある応募用原稿用紙をご利用になることもできます。

●応募について

個人で応募する場合	<ul style="list-style-type: none"> 下記応募用紙に記入してください(応募用紙はコピー可)。 作品タイトル、氏名(ふりがな)、学校名(ふりがな)、学年、学校および自宅の住所、電話番号、FAX番号、メールアドレスを記入して作品に添付してください(応募用紙は必ず本人が記入してください)。
学校単位で応募する場合	<ul style="list-style-type: none"> 学校宛てにお送りしています学校専用応募用紙にてご応募ください。(学校専用応募用紙はホームページ<https://ron2026.j-flec.go.jp/>からダウンロードすることもできます) 下記応募用紙(個人用)は不要です。

◎応募は未発表の作品に限ります(インターネット上での作品公開も発表とみなします)。また、二重投稿はご遠慮ください。

◎日本語に限ります。

◎作品は理由を問わず返却しません。

◎入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属します。

◎佳作の作品は公表しません。

◎作品公表の際には個別企業名や商品名に関する表記を変更させていただくことがありますので、予めご了承ください。

※応募の際は、下記個人情報の取り扱いについて保護者の方にもご確認いただいたうえでご応募ください。

個人情報の取り扱いについて●応募者の個人情報は、入賞作品の選考、入賞者への連絡のためにのみ使用し、主催者および当コンクール業務受託先が責任をもって管理します。●応募者本人または保護者の許可なく第三者に個人情報を開示することはありません。ただし、法律や法的拘束力のある命令等に基づいて開示が要求された場合については、その要求に応じることがあります。●入賞者の氏名・学校名・学年および作品の一部は、主催者ホームページにて公表させていただきますので、予めご了承ください。



キリトリ

第59回「おかねの作文」コンクール 応募用紙(個人用)

作品タイトル		
ふりがな 氏名	ふりがな 学校名	学年
		立 中学校 年
学校住所 (〒 -) 都道 市区 府県 郡		
学校電話番号 () -	学校FAX番号 () -	
自宅住所 (〒 -) 都道 市区 府県 郡		
電話番号(日中連絡の取れる先) () -		メールアドレス

※マンション、アパート名等も必ずご記入ください。

下記のアンケートにご協力ください。このコンクールはどちらで知りましたか。番号を○で囲んでください。(複数回答可)

- | | | | |
|-----------------|-------------------|----------------------|------------|
| 1. チラシ・ポスター(学校) | 2. チラシ・ポスター(学校以外) | 3. 新聞・雑誌・WEB広告(媒体名) |) |
| 4. ホームページ | 5. 知人から | 6. 学校・先生(夏休み等の課題・宿題) | 7. その他 () |

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用しません。